



高尾森林ふれあい推進センターでは、国民の皆様には森林や林業に対する理解を深め、森林に親しんでいただくため、高尾山の国有林と施設を活用して、様々なイベントを行っています。今回は夏から秋にかけて行った活動を紹介します。

【森林カレッジ】

7月7日に今年度第2回目の森林カレッジを実施しました。午前中は、東京農業大学教授の宮林茂幸先生による「森に学ぶ〜森づくり、ことづくり、人づくり」の講義で、「農林業を体験することで人間が自然の一員であることを学び、社会性を高めること」ことや「農林業をきっかけとして地域社会の伝統を見直し、活力ある社会を取り戻すことが大切」といった内容で解説していた



講義

して地域社会の伝統を見直し、活力ある社会を取り戻すことが大切」といった内容で解説していた



下刈作業

刈り鎌を持つのは初めての体験とあって、緊張しながらのスタートとなりました。鎌の刃研ぎから始まり、現地に移動して、いよいよ作業です。まさに「本物」を体験しました。全員が無事に作業を終了して閉会式では、「未来の子どもたちに森林を残していくために何をすべきか考えさせられた」「短時間の作業だったが、林業の大変さを体験できた」といった感想をいただきました。

年4回のプログラムも2回目を終わり、あとは10月と1月に実施する予定です。

【山の日制定記念イベント】

平成28年8月11日から始まった「山の日」です。今年で3回目を迎え、今年も当センターでは、「山の日」を制定した記念イベントを一般の方々を対象に実施しました。

- ・8月6日〜12日開催「期間限定・クラフト体験！」

「夏休み特別企画クラフト体験教室」を開催しました。期間限定で小学生以下の児童を対象として、夏休み満喫中の子どもたちは、楽しそうにそれぞれ工夫して自分だけの作品を作り上げていました。期間中の参加者は322名でした。

- ・8月11日開催「まるごと！高尾山 GREEN CLEAN作戦」

森林インストラクター東京会と連携して、高尾山の歩道を歩きながら清



高尾山GLEEN CLEAN作戦

掃活動を行いました。参加者107名が4班に分かれ、登山道4つのコースから一斉にスタートし、山頂には予定どおり全員無事に到着し、昼食後に全員で記念写真を撮影しました。

- ・8月11日、12日開催「魚取りと植物・生物観察教室Ⅰ・Ⅱ」

NPO法人「森とでんえん倶楽部」と連携して、「夏休み高尾山自然体験教室」を実施しました。総勢105名が参加し、高尾山の素晴らしい環境の中で、植物観察や草笛体験、小川での魚取りなどを行いました。

【職場体験】

8月29日に江東区立深川第二中学校2年生2名、8月30日に江東区立深川第八中学校2年生2名、9月5日〜7日の3日間に八王子市立横山中学校2年生3名の生徒が職場体験にやってきました。下刈作業、間伐作業、炭焼施設の整備、風倒木処理の手伝い、森林観察方法を体験しました。この職場体験を通じて、仕事の大変さを感じた一方で、森林・林業の大切さ、自然環境維持の難しさや楽しさも感じてくれたようです。



職場体験：間伐作業

森林・林業の大切さ、自然環境維持の難しさや楽しさも感じてくれたようです。